

平成 24 年 8 月号

# 益田人事労務事務所通信



発行元：益田人事労務事務所 特定社会保険労務士 益田健史  
〒672 8051 兵庫県姫路市飾磨区清水 121 番地 電話：079 243 1666

## ～人材適性検査～「CUBIC」を活用しませんか？

面接でのアシストとして、適性検査は統計的・客観的な評価結果の出る「CUBIC 適性検査」を活用しませんか？

一般的に会社の採用選考では、「書類選考」(年齢、学歴など属性を確認)、「学力試験」「作文・小論文」「面接」「性格・適性検査」などによって合否が決定されていますが、面接は「70%程度重視する」に対して、学力試験や適性検査は「30%程度重視する」と回答する企業が多いようです。

当事務所でも「CUBIC 適性検査」の受付をいたしておりますので、ご連絡下さい。

お試しとして **1名無料** でさせていただきます。

価格 採用適性検査・現有社員適性検査 1人につき 2,100円(税込み)

## 益田人事労務事務所のおすすめする 労務管理アプリケーション

### ネット de 就業 (勤怠管理システム・タイムカードシステム)

- ・ 支店・営業所等の複数の拠点の勤怠情報等を一箇所で管理
- ・ 指紋認証打刻、携帯電話による打刻も可能

### ネット de 賃金 (給料計算ソフト)

- ・ 社会保険料などの確認は社労士事務所で行ないますので、安心して給与計算が出来ます。
- ・ ネット de 明細を使えば、給料明細のパソコンや携帯への配信が可能となります。

### ネット de 規則

- ・ 就業規則や労使協定の日付別に閲覧、印刷が出来ます。
- ・ 就業規則の従業員への周知方法としてお使い下さい。

### ネット de 台帳 (従業員労務管理システム)

- ・ 社員の住所、生年月日、入社日、社会保険の等級などの基本的な情報を検索、閲覧、印刷できます。
- ・ 社労士事務所と情報が共有できます。

## 事務所 業務内容

労災保険 雇用保険 健康保険 厚生年金 書類作成・提出代行  
 就業規則、賃金規程等 諸規程作成  
 労務管理、労務管理アドバイス  
 労使紛争に関する法律相談  
 給料・賞与 計算事務  
 公的助成金申請  
 人材適性検査(採用適性検査・現有社員適性検査など)



【お問い合わせ先】

# 益田人事労務事務所

〒672-8051 兵庫県姫路市飾磨区清水121番地  
 TEL: 079-243-1666 FAX: 079-243-1667  
 E-mail: sr-msd@tmail.plala.or.jp



## “就業者減少時代”における雇用拡大対策

### 2030年の就業者は今よりも850万人減少

厚生労働省は、経済の低成長が続いて雇用政策が進まなかった場合、2030年の就業者数は2010年時点より約850万人少ない約5,450万人になるとの推計結果をまとめました。

少子高齢化により現役世代である15～64歳の人口が減るためですが、経済成長率を維持し、女性や高齢者の就労支援が進んだ場合には、減少数は約210万人程度に抑えられるとしています。

労働力人口が大幅に減少することに対して、今後の対策が急務となっています。

### 製造業は減少、医療・福祉は増加

産業別にみると、2030年における「製造業」の就業者数は、経済の成長や政策がうまくいく楽観シナリオでも70万人程度減る見込みです。一方、「医療・福祉」の分野は300万人以上増え、それぞれの就業者数は1,000万人弱でほぼ並びます。

他に就業者数が伸びる業種は、「情報通信業」と「サービス業」だけとなっています。

### 若年層の支援が急務

大学の定員増加や少子化により大学進学率が上昇する一方、卒業時に就職も進学もしていない若者が増えているようです。

20～34歳の就業率は2010年で73%台にとどまっており、政府は若者と中小企業を結びつけることで若年層の就業者数を増やすことが急務だとしています。

### 雇用を「まもる」から「つくる」へ

同省がとりまとめた報告書では、雇用を「まもる」から「つくる」、「そだてる」、「つなぐ」に軸足を移すことが重要だと指摘しました。

安定した経済成長を続けるには、一部の産業への依存をやめ、様々な分野において人材を育てる訓練制度や育成支援を行うことで、労働者の生産性を高める工夫が必要だと言えるでしょう。

## 最多は月平均67時間！ 残業の多い職種は？

### 月平均は28.6時間

株式会社インテリジェンスは、25～34歳のビジネスパーソン(正社員・契約社員)5,000人を対象に「残業時間」に関するアンケート調査を実施し、その結果を発表しました。

この調査結果によれば、2012年における平均残業時間は「月28.6時間」であり、調査開始(2007年)以降、最も多くなりました。

同社では「リーマンショックによるリストラの実施や採用の抑制で人員を抑えていた中、足元の景気回復により企業で人手不足が発生し、既存社員の残業が増えていることが背景にある」と分析しています。

### 残業の多い職種

職種別(58職種)の平均残業時間の1～10位は、次の通りとなっています(カッコ内は月平均の残業時間)。

- |                             |                           |
|-----------------------------|---------------------------|
| (1) 映像クリエイター(67.0)          | (6) ゲームクリエイター(45.0)       |
| (2) プロパティマネジメント(不動産業)(62.5) | (7) ファンドマネジャー・アナリスト(44.3) |
| (3) セールスエンジニア(製造業)(57.6)    | (8) 営業(不動産業)(41.9)        |
| (4) コンサルタント(シンクタンク)(51.5)   | (9) 商品管理(流通業)(41.8)       |
| (5) 広報(49.7)                | (10) 投資銀行業務(41.3)         |

### これからの企業の対策

残業増加の要因として「景気回復」と「人手不足」が指摘されていますが、既存社員の業務量(=残業時間)が増える企業は今後も増加するのではとされています。

残業時間の増加は、企業(人件費の問題)にとっても、従業員(健康上の問題)にとっても大きな負担となりますので、何らかの対策を講じる必要があるでしょう。

## 派遣・パート・アルバイトの時給に関する動向



### 派遣スタッフの平均時給

株式会社リクルートが行った「派遣スタッフ募集時平均時給調査」(2012年6月)によると、三大都市圏における2012年6月度の募集時平均時給は1,480円で、20カ月連続で前年同月を上回る結果となりました。

この調査では、(1)オフィスワーク系、(2)営業・販売・サービス系、(3)IT・技術系、(4)クリエイティブ系、(5)医療介護・教育系の5つの職種に分けて調査を行っていますが、5月度まで(1)・(2)・(5)で前年同月を下回っていたところ、6月度は(2)が前年同月を上回り、5職種中3職種で前年同月を上回る結果となりました。

### エリア別にみるとどうか？

関東・東海・関西のうち前年同月比プラスとなったのは関東のみで、前年同月の平均時給1,547円に対し1,550円でした。

東海の平均時給は前年同月と2012年6月度のいずれも1,308円で、関西では前年同月1,327円、2012年6月期1,326円という結果になりました。

### パート・アルバイトの平均時給

また、同社の「パート・アルバイト全国エリア別募集時平均時給調査」(2012年6月)によれば、三大都市圏における2012年6月期の募集時平均時給は950円で、前月比プラス2円となったものの、前年同月比ではマイナス2円という結果になりました。

同調査では、(1)販売・サービス系、(2)フード系、(3)製造・物流・清掃系、(4)事務系、(5)営業系、(6)専門職系、(7)その他の7つの職種に分けて調査を行っていますが、(1)・(3)・(4)・(5)で前月比プラス、前年同月比では(6)以外のすべての職種でプラスとなりました。

### エリア別にみるとどうか？

首都圏エリアの平均時給は993円で前月比プラス4円でしたが、前年同月1,001円からマイナス8円という結果でした。

東海エリアの平均時給は889円で、前月892円、前年同月897円のいずれも下回る結果となりました。

関西エリアの平均時給は今月・前月ともに898円で、前年同月901円を3円下回りました。

## 従業員の「健康管理・安全管理」が注目されています



### 従業員の健康問題 = 会社のリスク

運転手のてんかんや睡眠時無呼吸症候群による重大事故、熱中症の増加、職場で使用する有害物が原因とみられる胆管がんなどのニュースが報道されています。これらは「従業員の健康管理・安全管理」という観点からも、「会社のリスク管理」という観点からも非常に重要なことでしょう。

### 10月に「全国労働衛生週間」を実施

厚生労働省が実施する「全国労働衛生週間」は、労働衛生に関する国民の意識を高めるとともに、職場での労働者の健康管理や職場環境の改善など、活動を促し労働者の健康を確保することなどを目的として、1950年から毎年実施されています。

毎年10月1日～7日までが本週間、9月1日～30日までが準備期間とされ、各職場での職場巡視やスローガン掲示、労働衛生に関する講習会・見学会の開催など、様々な取組みが展開されます。

### 健康保険組合への優遇策

生活習慣病の予防を目的に実施されているメタボ健診や保健指導についても動きがあります。厚生労働省は、2013年度から、これらの健診・指導の受診率(実施率)に応じて、健康保険組合の財政負担(後期高齢者医療制度に払う支援金)を増減する施策を導入する予定です。健康保険組合から受診の働きかけが強まるかもしれません。

会社の安全配慮義務にもつながりますので、健康診断の重要性を従業員に説明し、確実に受診するよう指導する必要があります。

### 是正指導・勧告の対象にも

過重労働による健康障害やメンタルヘルス不調といった健康問題に関連して、労働基準監督署による是正指導・勧告も頻繁に行われています。今年の全国労働衛生週間に合わせて、従業員の健康管理・安全管理について見直してみたいかがでしょうか。

## 社会人が転職を考え始める年齢は？



### 「24～26歳」で3割超

株式会社インテリジェンスの転職サービス「DODA(デュダ)」が実施した調査「ビジネスパーソンが転職を考え始める年齢について」(大卒で転職経験のない5万人が対象)の結果によると、「25歳」「26歳」が同率11.3%で最も多く、次いで「24歳」の10.5%が続きました。

年代別では、「20代」が68.4%、「30代」が22.9%、「40代以上」が8.6%となっており、約7割が20代のうちに転職を考えていることがわかりました。

### 女性の8割超が20代で転職を検討

性別でみると、女性の85.3%が20代で転職を考え始める一方、男性では60.4%でした。女性は出産・育児などによりキャリアが中断される可能性を視野に入れ、早い段階で自己のキャリアを見つめ直す人が多いためとみられます。

今後も女性の雇用確保には、企業の「ワークライフバランス」への取組みが大きく関係してくるでしょう。

### 技術系は「27～29歳」、非技術系は「23～25歳」が多い

職種別に転職を考え始めた年齢をみると、「モノづくり系エンジニア」「IT系エンジニア」「メディカル系技術職」などの技術系職種においては「27～29歳」(社会人5～7年)が多く、「販売/サービス系」「事務アシスタント系」「営業系」などの非技術系職種では、「23～25歳」(社会人2～4年)が多い傾向にあります。

## 最近のニュース

熱中症による搬送が7月最多の2万614人(8月7日)

総務省消防庁は、今年7月における熱中症による搬送者数が2万614人となり、同月においては2008年の調査開始以降最多となったと発表した。都道府県別で最も多かったのは東京(515人)で、埼玉(427人)、大阪(425人)が続いた。

最低賃金 全国平均で7円引上げ(7月25日)

厚生労働省の中央最低賃金審議会の小委員会は、今年度の最低賃金について全国平均で7円引上げる目安を示した。また、11都道府県で起きている最低賃金が生活保護の受給額を下回る「逆転現象」については、2年以内に解消することを労使が確認した。

高齢者雇用安定法改正案が衆院委で可決(8月2日)

希望者全員の雇用を65歳まで確保するよう企業に求める「高齢者雇用安定法」の改正案が衆院厚生労働委員会で可決された。修正案では、就業規則の解雇事由に該当する労働者は対象外とできることを明確化。その要件は、今後指針で定める。今国会で成立すれば2013年度から施行予定。

完全失業率が4.3%に改善(7月31日)

総務省が6月の完全失業率を発表し、4.3%(前月比0.1ポイント改善)と2カ月連続で改善したことがわかった。同省では「就業者が増えて失業者が減る、かたちのよい失業率の改善だ」としている。また、厚生労働省が発表した同月の有効求人倍率は0.82倍(同0.01ポイント増)だった。

厚生年金保険料の滞納事業所が過去最多(7月24日)

厚生労働省は、2011年度に厚生年金保険料を滞納した事業所数が16万2,735件(前年度比274件増)となり、過去最多となったと発表した。滞納事業者数は厚生年金に加入する全事業所の約1割に上る。同省は、今年度においても保険料を徴収する権限を国税庁に委任し、悪質滞納者からの徴収を強化するとしている。

## サザエさん



日曜夜の長寿番組「サザエさん」。毎回ご覧になっている方も多いと思います。

主人公のサザエさんは、明るく陽気だけれども、そそっかしい性格。夫のマスオさんは、周りに気を遣う優しい性格。いいコンビだと思いますが、この二人の馴れ初めはいったいどのようなものだったのでしょうか？

実は、サザエさんとマスオさんは見合い結婚です。

二人は、デパートの食堂でお見合いをしました。食堂が混んでいたのだったん離れ離れに座り、席が空くのを待っていたところ、お見合いと知った周りの人たちが席を譲ってくれました。しかし、周りの注目を浴びる中での見合いは、きまりが悪く、二人とも早々に結婚を決めてしまったのです。

そして、この結婚は、友人に「公開見合いスピード結婚」といわれました(笑)。

そんなサザエさんの子どもといえば、タラちゃんことフグ田タラオですが、実はサザエさんにはもう一人子どもがいるのです。

名前は「ヒトデ」ちゃん。

作者の長谷川町子さんは、1954年(昭和29年)に「サザエさん一家の未来予想図」という漫画を発表しています。この漫画で「サザエさん一家の10年後」が描かれているのですが、その中にヒトデちゃんがちょっとだけ登場しています。

ヒトデちゃんは、服装や髪型から判断すると女の子のようです。タラちゃんの妹になるわけですね。

ひょっとすると、将来、アニメ版「サザエさん」にも、ヒトデちゃんが登場するかもしれませんね。楽しみです。